

特定非営利活動法人
公共デザインイニシアティブ
第 16 期 通常総会 資料

開催年月日 2022 年 6 月 20 日（月）
開催場所 株式会社ローカルメディアラボ会議室

特定非営利活動法人公共デザインイニシアティブ
第 16 期通常総会

次第

開催年月日 2022 年 6 月 20 日（月）

開催場所 株式会社ローカルメディアラボ
（ハイブリッド開催・Zoom）

- 1 開会
- 2 出席者報告
- 3 議長選出
- 4 議事録署名人の指名
- 5 議事
 - 5.1 第 1 号議案 第 16 期事業報告（案）並びに活動決算報告（案）に関する件
 - 5.1.1 第 16 期事業報告
 - 5.1.2 第 16 期決算報告
 - 5.1.3 監査報告
 - 5.2 第 2 号議案 第 17 期事業計画（案）並びに活動予算（案）に関する件
 - 5.2.1 第 17 期事業計画
 - 5.2.2 第 17 期収支予算
 - 5.3 第 3 号議案 役員選任に関する件
- 6 閉会
- 7 その他

参考資料

- 役員名簿（第 16 期）
- 社員名簿

第 1 号議案 第 16 期事業報告（案）並びに活動決算報告（案）に関する件

● 第 16 期事業報告 期間/2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日

事業の成果

第 16 期は、前期に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、対外的活動への参加やワークショップなど、制限されたものとなった。

研究開発事業では、第 15 期に引き続き、佐賀県交通政策課が提供するオープンデータ（GTFS）を活用し、佐賀駅バスセンターでバス時刻を表示するデジタルサイネージの運用を行った。また、鹿島バスセンター、佐賀県庁、アバンセの 3 カ所にデジタルサイネージを設置し運用を開始、7 月にはアバンセのサイネージを小城バスセンターに移設した（佐賀県交通政策課より受託）。

同様に、佐賀市商業振興課からは、佐賀駅バスセンターに設置され、運用されていなかったデジタルサイネージの活用方法のリサーチと報告、佐賀市広報番組の配信等の業務を受託した。また、昨年制作したバスロケマップのシステム改修を行っている（NPO 法人アイディオより受託）。

佐賀市が中心市街地のスマートシティ化に取り組む S A G A スマート街なかプロジェクトでは、2021 年度～2022 年度で実証事業が展開されているが、当法人も共同企業体の一員に名を連ね事業に参画している。Code for Japan が展開するプロジェクト Make Our City（MoC）に賛同し、市民協働や合意形成を目的に同団体と佐賀市の橋渡し役を務め、パートナーシップ協定締結に至った。

普及啓発事業では、前期に引き続き佐賀県のオープンデータ普及啓発事業を受託し取り組んだ。主に、県内自治体のオープンデータを集約する方法と、GIS へのデータ連携について調査を行い報告した。併せてプロトタイプ作成等にも取り組んでいる。また、佐賀新聞社との共催で、小学生を対象にしたプログラミングコンテストの企画から運営までのサポートを実施した。

第 14 期から取り組み始めた、高校生 ICT カンファレンスは、3 回目の参加となった。県内全ての高校に案内を送るなど、参加校集めに努めたが、2 校の参加にとどまった。

事業の実施に関する事項

事業名 （定款に記載 した事業）	具体的な事業内容	(A) 当該事業の実 施日時 (B) 当該事業の実 施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象者の 範囲 (E) 人数	事業費の金額（単 位：千円）
研究開発事業	オープンデータを活用した バスサイネージ運用（佐賀 県内 3 カ所）	(A) 通年 (B) 佐賀駅バスセ ンター等県内 3 カ	(D) 佐賀県民、来街 者等 (E) -	753 千円

		所 (C)-		
	IoT 入力用画面作成業務	(A)2022.01 (B)北九州市内 (C)-	(D)- (E)-	46 千円
	佐賀駅バスセンターサイン ージ調査及び運用業務	(A)2021.11~22.3 (B)佐賀駅バスセ ンター (C)-	(D)佐賀市民、来街 者等 (E)-	365 千円
調査事業	該当事業なし			
普及啓発事業	佐賀県オープンデータ推進 業務	(A)通年 (B)佐賀市 (C)1 人	(D)佐賀県民 (E)-	752 千円
	高校生 ICT カンファレンス 2021 in 佐賀	(A)2021.10 (B)佐賀市 (C)4 人	(D)県内高校生 (E)10 名	- 千円
	さがプログラミングアワー ド（企画運営サポート）	(A)2021.8~12 (B)佐賀市 (C)8 人	(D)県内小学生 (E)20 名	757 千円
	アーバンデータチャレンジ 2021（佐賀拠点の活動）	(A)2021.10~12 (B)佐賀市 (C)3 人	(D)佐賀県民 (E)-	- 千円
	オープンデータデイ 2022in 佐賀	(A)2021.3 (B)佐賀市 (C)3 人	(D)佐賀県民 (E)20 名	- 千円
人材育成事業	九州テレコム振興センタ ーの活動に参加（会員）	(A)- (B)- (C)-	(D)- (E)-	20 千円
	佐賀県地域づくりネット ワーク協議会活動に参加 （会員）	(A)- (B)- (C)-	(D)- (E)-	2 千円
情報発信事業	ウェブサイト運用 Facebook ページ運用	(A)- (B)- (C)-	(D)- (E)-	4 千円

活動一覧（2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日）

新型コロナウイルス感染症情報サイト

東京都から Code for Japan が受託し作成した情報サイトのソースコード（OSS）を利用し、佐賀版の情報サイトを制作、運営（～2021.11.30）

<https://stopcovid19.code4saga.org/>

Code for Nogata キックオフイベント

日時 4 月 23 日（金）19:30～

場所 オンライン

内容 牛島が参加し、佐賀の活動を紹介

シビックテックフォーラム 2021

日時 5 月 15 日（土）18:30～

場所 オンライン

内容 牛島が参加

（一社）九州テレコム振興センター（KIAI）通常総会

日時 5 月 25 日（火）13:30～

場所 オンライン

内容 牛島が参加

第 15 期 NPO 法人公共デザインイニシアティブ理事会及び通常総会

日時 5 月 27 日（木）16:00～理事会、17:00～通常総会

場所 ローカルメディアラボ

Code for Saga 井戸端会議（勉強会）

日時 5 月 28 日（金）19:00～

場所 オンライン

内容 2021 年度の活動テーマについて

チャレンジオープンガバナンス（COG）キックオフイベント

日時 6 月 13 日（日）13:00～

場所 オンライン

滋賀データ活用コミュニティイベント「DX・スマートシティ時代に正しく理解しておきたいデータの基礎知識」

日時 6 月 26 日（土）14:00～

場所 オンライン

内容 牛島が参加し講演。パネルディスカッションに参加。

アーバンデータチャレンジ 2020 キックオフシンポジウム

日時 6月30日（火）13:30～

場所 オンライン

理事会

日時 7月21日（水）17:00～

場所 オンライン

佐賀新聞プログラミングアワード体験教室

日時 7月24日（土）9:00～

場所 佐賀新聞社

内容 プログラミングアワードプレイベント。プログラミングに親しむ講座を企画、運営。

Code for Japan Summit2021

日時 9月18日（土）～19日（日）

場所 オンライン

内容 牛島は Brigade Meet Up のセッションチェア。

Code for Saga オンラインミーティング

日時 9月21日（火）18:30～

場所 オンライン

内容 アーバンデータチャレンジについて活動内容を協議

アーバンデータチャレンジ 2021 in 佐賀

日時 10月16日（土）、11月20日（土）、12月11日、12日（土・日）

場所 Microsoft AI&Innovation Center セミナールーム

内容 アーバンデータチャレンジ応募に向けたアイデア出し～ハッカソンなど

高校生 ICT カンファレンス

日時 10月23日（土） 13:00～

場所 Microsoft AI&Innovation Center セミナールーム

SAGAスマート街なかプロジェクトキックオフイベント

日時 11月9日（火） 18:30～

場所 Microsoft AI&Innovation Center セミナールーム

アーバンデータチャレンジ中間シンポジウム

日時 11月12日（金） 13:30～

場所 オンライン参加

佐賀新聞プログラミングアワード 参加者向け説明会

日時 11月27日（土）13:00～

場所 佐賀新聞社

内容 プログラミングアワード参加者向けに、プレゼン資料の作り方などを説明（講演）

佐賀新聞プログラミングアワード 最終審査会

日時 12月25日（土）9:00～

場所 メートプラザ

九州IoT実装推進ワーキンググループ（九州テレコム振興センター）

日時 2月21日（月）13:00～

場所 オンライン

インターナショナルオープンデータデイ 2022 in 佐賀

日時 3月5日（土）15:00～

場所 オンライン

アーバンデータチャレンジ 2021 最終審査会

日時 3月12日（土）13:00～

場所 オンライン

佐賀市とコードフォージャパンの協定調印式

日時 3月30日（水）14:00～

場所 佐賀市役所

● 第 16 期決算報告

令和 3 年度 財産目録

令和 4 年 3 月 3 1 日現在

特定非営利活動法人公共デザインイニシアティブ

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
佐賀銀行普通預金	3,786,165		
仕掛品			
研究開発事業未収金	125,928		
未収金			
研究開発事業未収金	1,125,300		
普及啓発事業未収金	1,177,000		
法人会計未収金	50,000		
流動資産合計		6,264,393	
資産合計			6,264,393
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金			
研究開発事業未払金	992,112		
普及啓発事業未払金	1,381,344		
事務所経費未払金	4,030		
預り金			
源泉所得税	6,126		
未払法人税等	108,900		
流動負債合計		2,492,512	
負債合計			2,492,512
正味財産			3,771,881

令和3年度 貸借対照表

令和4年3月31日現在

特定非営利活動法人公共デザインイニシアティブ
(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	3,786,165		
仕掛品	125,928		
未収金	2,352,300		
流動資産合計		6,264,393	
資産合計			6,264,393
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,377,486		
預り金	6,126		
未払法人税等	108,900		
流動負債合計		2,492,512	
負債合計			2,492,512
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		3,691,724	
当期正味財産増減額		80,157	
正味財産合計			3,771,881
負債及び正味財産合計			6,264,393

令和3年度 活動計算書
令和3年4月1日から令和4年3月31日まで
特定非営利活動法人公共デザインイニシアティブ
(単位：円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 事業収益			
研究開発事業	1,327,700		
普及啓発事業	2,057,000	3,384,700	
2. その他収益			
正会員受取会費	10,000		
受取利息	27		
雑収益	50,000	60,027	
経常収益計			3,444,727
II 経常費用			
1. 事業費			
委託費	2,400,956		
通信運搬費	151,034		
消耗品費	45,487		
賃借料	2,820		
支払手数料	110,473		
事業費計		2,710,770	
2. 管理費			
通信運搬費			
消耗品費	1,980		
修繕費	74,360		
水道光熱費	82,581		
地代家賃	350,672		
諸会費	22,000		
租税公課	2,050		
雑費	11,257		
管理費計		544,900	
経常費用計			3,255,670
当期経常増減額			189,057
税引前当期正味財産増減額			189,057
法人税、住民税及び事業税			108,900
当期正味財産増減額			80,157
前期繰越正味財産額			3,691,724
次期繰越正味財産額			3,771,881

計算書類の注記

1. 重要な会計方針

(1) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・事業費と管理費の按分方法

各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費のうち、通信運搬費及び消耗品費、支払手数料については収入金額割合に基づき按分しています。

監査報告書

私は、2021年4月1日から2022年3月31日までの、第16期事業年度の財産目録、貸借対照表、収支計算書に関する議案及び付属明細書を監査した結果、適法かつ正確であることを認めます。

2022年6月 14日

特定非営利活動法人

公共デザインイニシアティブ

監事 西ノ首有里子



第2号議案 第17期事業計画（案）並びに活動予算（案）に関する件

● 第17期事業計画 期間/2022年4月1日～2023年3月31日

事業計画

第17期は、前期に掲げた活動目標を実現し、固めていく1年としたい。新しい公共の担い手、ローカルシンクタンク、他地域との連携、佐賀に限らない活動展開が16期の目標だったが、まだこれに見合った十分な活動が出来ているとは言いがたい。一方で、当法人も共同企業体に参画しているSAGAスマート街なかプロジェクトでは、2023年度以降、誰がこの事業を持続的に運用していくのか考えていく必要がある。ICTを活用した街づくりの分野をリードしていくことは、当法人にとっても活動の柱として掲げており、このプロジェクト発展の方向性も提案していかなければならない。今期中には、次期を見越し、人員も含めた体制強化を図る必要がある。

また、国の政策を眺めてみると、自治体DX、地域DX、デジタル田園都市国家構想など、地域に視点をおいた取り組みが加速している。これらの分野は、まさに地域シンクタンクの領域であり、当法人としても、様々な取り組みを模索、展開していきたい。自治体職員研修や各種実証事業への参画、市民参加型ワークショップ、イベントの企画、立案、運営などに積極的に関わっていく。特に、デジタル技術活用分野における地域内での合意形成を構築していく役割は、当法人が担っていくべきものだと考える。そういった意味では、地元で活動する市民団体との共創、協働も視野に活動の幅を広げていきたい。

研究開発事業

ICTやAI・IoT等の最先端技術やオープンデータ、ビッグデータ等を活用し、地域課題の解決や、地域活性の手法を研究し、実証実験などを通じ社会実装を目指していく。

- ・ 佐賀県の公共交通オープンデータ（GTFS）を活用したバス時刻デジタルサイネージの運用（佐賀県交通政策課より受託、2022年9月まで実証期間）
- ・ 佐賀駅バスセンターの4面サイネージのコンテンツ運用（佐賀市商業振興課より受託、2022年9月まで実証期間）
- ・ Code for Japan の MoC（Make Our City）への参画

調査事業

スマートシティ、スーパーシティや、ICT、IoTの地域実装を実現するための手法や要素技術の調査研究を行う。

- ・ スマートシティインスティテュートの賛助会員として、様々なセミナー等への参加
- ・ 一般社団法人スマートシティ社会実装コンソーシアムへの賛助会員としての参画
- ・ 総務省や経産省、内閣府などが開催するセミナー等への参加

普及啓発事業

情報通信技術の地域実装やデジタルデバйд解消、オープンデータ活用の啓発を目的に、様々なワークショップやセミナーを企画し開催する。

- ・ 自治体のオープンデータ政策の推進支援、独自の広報活動など
- ・ 情報通信技術を活用した地域活性につながるセミナーやパネルセッションを企画、開催
- ・ 情報通信技術を市民協働型で使っていくためのワークショップ企画、開催
- ・ 地域における各種まちづくり活動への参画
- ・ アーバンデータチャレンジ 2022 地域拠点としての活動
- ・ インターナショナルオープンデータデイ 2023 への参加

人材育成事業

地域における DX 人材、データ利活用人材育成のため、自治体や民間企業を対象にした、人材育成プログラムを開発し実施していく。また、小学生から大学生までを対象にした取組、ワークショップへの参加等を推進し、将来の ICT 人材育成に努める。

- ・ 九州テレコム振興センター（KIAI）各種部会への参加
- ・ 鹿児島県データ利活用基礎研修事業の企画、運営
- ・ さがプログラミングアワード（佐賀新聞プランニングと共催）

情報発信事業

ウェブサイトや SNS を活用した情報発信の他、ニュースリリースの発行等を行う。

- ・ 公共デザインイニシアティブウェブサイト
<https://www.netcom.gr.jp>
- ・ Code for Saga ウェブサイト
<https://code4saga.org>
- ・ 公共デザインイニシアティブ Facebook ページ
<https://www.facebook.com/PublicDesignInitiative>
- ・ Code for Saga Facebook ページ
<https://www.facebook.com/code4saga>
- ・ オープンデータさが Facebook ページ
<https://www.facebook.com/opendatasaga>

令和3年度 活動予算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

特定非営利活動法人公共デザインイニシアティブ

(単位:円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	10,000		
2. 受取寄付金			
受取寄付金	200,000		
3. 事業収益			
人材育成事業	3,600,000		
情報発信事業			
研究開発事業	540,000		
調査事業			
普及啓発事業	1,000,000	5,350,000	
4. その他収益			
受取利息	20	20	
雑収益			
経常収益計			5,350,020
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当			
法定福利費			
福利厚生費			
人件費計	0		
(2) その他経費			
委託費	2,000,000		
会議費	20,000		
旅費交通費	50,000		
通信運搬費	100,000		
消耗品費	30,000		
諸謝金	100,000		
賃借料	10,000		
租税公課	10,000		
支払手数料	100,000		
雑費	30,000		
事業費計	2,450,000		
事業費計		2,450,000	
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬			
給料手当	2,000,000		
法定福利費	330,000		
退職給付費用			
福利厚生費			
人件費計	2,330,000		
(2) その他経費			
会議費	18,020		
旅費交通費	50,000		
通信運搬費	5,000		
地代家賃	450,000		
諸会費	40,000		
租税公課	5,000		
支払手数料	1,000		
雑費	1,000		
管理費計	570,020		
管理費計		2,900,020	
経常費用計			5,350,020
当期経常増減額			0
当期正味財産増減額			0
前期繰越正味財産額			3,691,724
次期繰越正味財産額			3,691,724

第 3 号議案 役員選任に関する件

理事 5 人及び監事が、本総会の終結時に任期満了することになっています。つきましては、理事及び監事の選任をお願いいたします。

役員候補は次の通りです。

候補者 番号	氏名	他の会社の代表状況	就任前の役職
1	牛島 清豪	(株)ローカルメディアラボ 代表取締役	理事長
2	天賀 光広	(株)とっぺん 代表取締役	副理事長
3	堀 良彰	佐賀大学 教授	副理事長
4	益田 智	(株)ウェアサーブ 代表取締役	理事
5	藤井 啓輔	Put up. 代表	理事
6	徳永 美紗	Code for Fukuoka 代表	無し